

平成 26 年 10 月 6 日 20 時 00 分

中部地方整備局災害対策本部

御嶽山噴火対応状況(第12報)

国土交通省中部地方整備局は、9 月 27 日 11 時 52 分頃発生した御嶽山噴火に対し、9 月 27 日 12 時 36 分に災害対策本部を設置し、下記のとおり対応しています。TEC-FORCE 隊員(緊急災害対策派遣隊)を派遣し、警察・消防による捜索活動を支援しています。(情報は 17 時時点です)

1. 中部地方整備局の体制

9 月 27 日 12 時 36 分 警戒体制

9 月 27 日 14 時 45 分 非常体制 (詳細は別紙参照)

2. 河川等の状況

(1) 国管理河川 被害情報なし

(2) 県管理河川 被害情報なし

(3) 御嶽山の状況 火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)

(4) 御嶽山周辺の降灰状況

- ・降灰は風下である東側の開田高原方面中心に確認(主に冷川、鹿ノ瀬川方向)。また、火口南側に位置する濁沢川で確認。
- ・降灰の堆積深は、火口から 4km より外側では最大 1mm 程度。
- ・岐阜県側では顕著な降灰は認められない。

(5) 河川水の水質(御嶽山周辺の河川)

○白濁状況

- | | |
|---------------|-------------|
| ・冷川(つめたがわ) | 異常なし |
| ・鹿ノ瀬川(かのせがわ) | 異常なし |
| ・湯川(ゆかわ) | <u>白濁有り</u> |
| ・白川(しらかわ) | <u>白濁有り</u> |
| ・濁沢川(にごりざわがわ) | 白濁有り |

3. 道路の状況

(1) 直轄国道関係

通行止めなし

(2) 補助国道・地方道関係（長野県）

①現在の通行止め

	路線名	<通行止め区間>
1	（一般県道）上松御岳線	木曽町三岳羽入～木曽町三岳（終点）
2	（木曽町道）鹿ノ瀬線	木曽温泉～御岳ロープウェイ
3	（木曽町道）屋敷野線	全線
	（木曽町道）千本松線（上記重複路線）	全線
4	（木曽町道）寒原倉越線	全線
5	（王滝村道）41号線	八海山～田の原

※全箇所緊急車両通行可、全箇所孤立無し

②事前通行止め

（主）開田三岳福島線、（県）王滝加子母付知線、村道38号の事前通行止めは解除済み。

4. 中部地方整備局の対応状況

（1）リエゾンの派遣

長野県庁	2人（延べ19人）	
長野県木曽地方事務所	—（延べ4人）	9月30日17時撤収
岐阜県庁	—（延べ7人）	9月30日17時撤収
岐阜県高山市	—（延べ4人）	9月28日20時撤収
岐阜県下呂市	—（延べ4人）	9月28日20時撤収
長野県木曽町	2人（延べ19人）	
長野県王滝村	2人（延べ20人）	

市町村からの要望聞き取り及び対応状況

- ・下呂市：負傷者搬送のため濁河温泉登山口の照明車の派遣要請（対応済）
- ・木曽町：町道の路面清掃の要望（対応済）
 - 散水車派遣要請（ヘリポートの防塵のため）（対応済）
 - 青峰高校（救助ヘリポート）への派遣（対応済）
 - 青峰高校グラウンド復旧要望
 - 給水車手配の要望（関係機関へ依頼済）
- ・王滝村：役場へのCCTV設置要望（対応済）
 - 照明車2台派遣、監視カメラ2台設置要請（対応済）
 - 松原スポーツ公園（救助ヘリポート）への派遣（対応済）
 - 10／3住民説明会での監視体制説明要望（対応済）
 - 濁沢川の映像復旧要望（復旧対応済）
 - 木曽町内設置のセンサー切断時のメール送信の要望（対応済）

（2）TEC-FORCEの派遣

○ 情報通信班(Ku-SAT)：王滝村役場	1班1人(延べ1人日)	活動終了
濁沢川	1班1人(延べ2人日)	活動終了
木曽町役場	1班1人(延べ1人日)	
○ 情報通信班(衛星通信車)：八海山駐車場	1班1人(延べ3人日)	活動終了
濁河温泉登山口	1班1人(延べ2人日)	活動終了
八海山	1班1人(延べ13人日)	

○ 被災状況調査班（ヘリコプター）：	1 班 2 人(延べ 7 人日)	活動終了
（UAV）：	1 班 1 人(延べ 2 人日)	活動終了
○ 被災状況調査班：天竜川上流班	1 班 3 人(延べ 3 人日)	活動終了
越美砂防班	1 班 2 人(延べ 2 人日)	活動終了
富士砂防班	1 班 2 人(延べ 2 人日)	活動終了
多治見	1 班 1 人(延べ 1 3 人日)	本日休止
本局班	1 班 2 人(延べ 4 人日)	活動終了
天竜川上流班	1 班 3 人(延べ 6 人)	
越美砂防班	1 班 3 人(延べ 3 人)	
○ 応急対策班（道路降灰除去）： 木曽町	1 班 1 人(延べ 2 1 人日)	
○ 応急対策班（照明車による救助活動の支援）：		
田の原	1 班 1 人(延べ 2 人日)	活動終了
開田口登山道入口	1 班 1 人(延べ 2 人日)	活動終了
濁河温泉登山口	1 班 2 人(延べ 4 人日)	活動終了
黒沢登山口	1 班 2 人(延べ 4 人日)	活動終了
濁沢川・八海山	1 班 1 人(延べ 2 人日)	活動終了
○ 応急対策班（捜索活動支援）： 散水車	1 班 1 人(延べ 2 人日)	活動終了
○ 応急対策班（堰堤設置）	1 班 3 人(延べ 9 人日)	本日休工

（３）ヘリコプターによる概況調査、現地降灰状況調査

① ヘリコプターによる概況調査(9 月 27 日 15:20～17:30)

- 火口三箇所、山頂から約 10km の範囲で降灰を確認(1 班 3 人(延べ 3 人日))

② 土砂災害防止法に基づく緊急調査(9 月 28 日～) ※HP【御嶽山噴火のヘリ調査状況】参照

- 土砂災害専門家(国土技術政策総合研究所・土木研究所)、気象庁、中部地方整備局がヘリコプターで降灰状況調査 9 月 28 日(6:00～8:30、9:00～11:00、及び地上降灰状況調査を実施)
- 整備局職員による地上からの降灰状況調査

天竜川上流事務所調査班(3 人) 9 月 28 日 開田口登山道

越美砂防事務所調査班(2 人) 9 月 28 日 日和田登山口、胡桃島登山口

富士砂防事務所調査班(2 人) 9 月 28 日 八海山(林道 41 号線)

③ ヘリコプターによる概況調査(9 月 29 日 12:04～14:30)

- 土砂災害専門家(国土技術政策総合研究所・土木研究所)、中部地方整備局がヘリコプターで降灰状況調査

（４）災害対策車両等の派遣

① 照明車（登山口等の監視活動支援）

濁河温泉登山口	照明車 1 台	9 月 27 日	19:10 支援活動開始
		9 月 28 日	12:45 に待機を解除し、撤収
開田登山口	照明車 1 台	9 月 28 日	1:50 照明活動開始
			15:45 に黒沢口登山口へ出発
			9 月 29 日撤収
黒沢登山口	照明車 1 台	9 月 28 日	0:35 照明活動開始
			6:10 に消灯、9 月 29 日撤収
田ノ原登山口	照明車 1 台	9 月 27 日	23:15 照明活動開始
		9 月 28 日	17:00 撤収
	照明車 1 台	9 月 28 日	0:15 照明活動開始

			17:00 撤収
王滝登山口（八海山）	照明車 1 台	9 月 29 日	15:45 役場到着、現在待機中
濁沢川	照明車 1 台	9 月 29 日	15:45 役場到着、 <u>10 月 6 日撤収</u>
② 衛星通信車 1 台（登山口等の監視活動支援）			
濁河温泉登山口	衛星通信車 1 台	9 月 28 日	4:20 映像配信開始 12:45 撤収
八海山駐車場	衛星通信車 1 台	9 月 28 日	1:30 映像配信開始 17:00 撤収
王滝登山口（八海山）	衛星通信車 1 台	9 月 29 日	20:20 映像配信開始
③ Ku-SAT II 3 台（河川監視・登山口等の監視活動支援）			
王滝村役場	Ku-SAT II 1 台	9 月 28 日	6:50 に受信開始 9 月 30 日 20:45 撤収
王滝村濁川	Ku-SAT II 1 台	9 月 29 日	20:20 送信開始、 <u>10 月 6 日撤収</u>
濁沢川	Ku-SAT II 1 台	10 月 2 日	12:30 送信開始
木曽町役場	Ku-SAT II 1 台	10 月 3 日	12:50 送信開始
※Ku-SAT：衛星通信回線を利用した映像伝送装置			
④ 散水車 2 台（救援活動の支援）			
松原スポーツ公園	散水車 1 台	9 月 30 日	10:15 散水開始 10 月 3 日 撤収
青峰高校グラウンド	散水車 1 台	9 月 30 日	10:30 散水開始 10 月 2 日 15:00 撤収

（5）道路降灰除去

長野県木曽町からの要請を受け、TEC-FORCE（道路班）として、飯田国道事務所 2 名、岐阜国道事務所 1 名を派遣し、木曽町道鹿ノ瀬線他の降灰除去作業を実施済。

9 月 27 日 木曽町道鹿ノ瀬線降灰除去作業開始

9 月 28 日 作業完了

開田高原保健休養地内の町道の降灰除去作業開始

作業完了

9 月 29 日 路面清掃車 2 台（岐阜国道事務所 1 台、静岡国道事務所 1 台）
散水車 3 台、ダンプトラック 1 台を配備

9 月 30 日 路面清掃車 2 台（岐阜国道事務所 1 台、静岡国道事務所 1 台）
散水車 1 台（飯田国道事務所 1 台）を配備

TEC-FORCE（道路班）として、飯田国道事務所（2 名）、静岡国道事務所（1 名）を派遣

10 月 1 日～ 継続

路面清掃車 1 台、散水車 1 台を配備（木曽維持出張所で待機）

TEC-FORCE（道路班）として、飯田国道事務所（1 名）を派遣

（6）応急対策の支援

火山灰泥流による氾濫被害が予測された場合の、導流堤、土のう積み等の応急対策の支援に備え、近傍事務所（多治見砂防国道、木曽川上流、天竜川上流）にブロック約 5,200 個、大型土のう約 1,300 袋を準備。

(7) 二次災害防止に向けた取り組み

降灰があった流域では、通常より少ない降雨で土石流が発生する可能性があることから、土石流による二次災害の防止に向け次の対策を実施。

○監視体制の構築

- ・ 監視カメラとワイヤーセンサーを設置するための現地調査を実施済み
- ・ 監視カメラとワイヤーセンサーを濁沢川、湯川、冷川、鹿ノ瀬川、白川に順次設置中

河川名	監視カメラの 設置・配信状況	ワイヤーセンサー 設置・配信状況	機関名
湯 川	10月3日完了	10月3日完了	長野県
	10月7日以降	10月7日以降	国土交通省
白 川	10月3日完了	10月3日完了	長野県
濁沢川	10月2日完了	10月4日完了	国土交通省
	10月5日完了	10月4日完了	中部森林管理局
冷 川	10月2日完了	10月4日完了	国土交通省
鹿ノ瀬川	10月2日完了	10月4日完了	

○応急対策用資材の準備

- ・ 災害等に備えて応急対策を支援するための資材を準備

○砂防堰堤の設置

- ・ 新たな噴火及び今後の降雨に伴う土石流などの二次災害に対処するため、流域に火山灰が堆積した溪流のうち、砂防堰堤が設置されていない鹿ノ瀬川にコンクリートブロック積み砂防堰堤1基を、緊急的に設置する。
- ・ 10月2日より鹿ノ瀬川にコンクリートブロック積み砂防堰堤1基設置の為の測量着手。
- ・ 現在、測量作業及び進入路を整備中。
- ・ 10月7日に無人化バックホウ(1.0 m³)を搬入予定。

○降灰後の土石流に関するシミュレーション

- ・ 10月3日に土石流等に対する二次災害防止のため、山頂付近に火山灰が厚く堆積した湯川、白川、濁沢川において、降灰の影響を考慮した土石流に関するシミュレーションを実施。取りまとめた結果について、長野県、木曽町、王滝村に報告するとともに公表。

【鹿ノ瀬川ブロック積み堰堤施工状況】

10月4日(土)

(現場測量状況)



(重機搬入状況)



(8) 水質監視

平成 26 年 9 月 27 日に発生した御嶽山噴火に伴い、牧尾ダム上流部の支川から泥水が流入しているのを確認。

今後の降雨等による河川水の酸性化や濁水の発生も懸念されるため、貯水池の水質（pH）を測定したが特段の異常は見られていない。

現在、木曽川水系水質保全連絡協議会の関係機関で連携し、木曽川の水質監視を行い、情報共有を行っているところ。

10月6日8時時点、取水に関する被害、魚類等への影響は確認されていない。

(9) その他

航空、自動車関係の被害情報なし。

【配布先】

中部地方整備局記者クラブ、飯田市役所記者クラブ、木曽合同庁舎記者室、塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

【本記者発表に関するお問い合わせ先】

国土交通省中部地方整備局 災害対策本部

広報担当 TEL 052-953-8256

別紙

10月6日 8時00分時点

中部地方整備局の体制状況一覧

本部・支部名	体制						体制人員
	注意	警戒	非常	警戒	注意	解除	
災害対策本部（※風水害体制を含む）		9/27 12:36	9/27 14:45				43名
総務部（※風水害体制を含む）		9/27 16:00					2名
河川部（火山災害）			9/27 14:45				15名
（風水害）		10/5 9:00					
道路部（※風水害体制を含む）		9/27 14:45					6名
建政部	10/5 16:00	10/5 21:00					4名
港湾空港部（火山災害）	9/27 16:15						3名
（風水害）	10/5 17:00	10/5 19:00					
用地部	9/27 18:15						1名
営繕部	9/27 16:00						1名
多治見砂防国道事務所（道路）	10/5 20:00						13名
多治見砂防国道事務所（河川）		9/27 12:45					5名
（※風水害体制を含む）							
木曽川上流河川事務所（統）	10/5 23:00						1名
木曽川上流河川事務所（ダム）	10/5 22:00						2名
木曽川上流河川事務所（河川）	10/5 18:00						2名
越美砂防事務所							
新丸山ダム工事事務所							
岐阜国道事務所（火山災害）	9/27 16:30					9/29 15:30	
（風水害）	10/5 22:30						8名
高山国道事務所		9/27 12:36			9/28 20:00		5名
沼津河川国道事務所（河）	10/5 18:45	10/5 21:00					43名
沼津河川国道事務所（道）	10/5 14:00	10/5 21:50					28名
浜松河川国道事務所（河）	10/5 19:00	10/5 21:00					20名
浜松河川国道事務所（道）	10/5 19:30	10/6 6:30					33名
浜松河川国道事務所（ダム）	10/5 21:30						4名
静岡河川事務所	10/5 18:00	10/5 22:00					29名
富士砂防事務所		10/5 21:00					7名
静岡国道事務所	10/5 21:30	10/6 3:45					25名
庄内川河川事務所	10/5 21:00						17名
豊橋河川事務所	10/5 21:00						8名
設楽ダム工事事務所	10/5 23:00						2名
名古屋国道事務所	10/5 17:00						27名
愛知国道事務所	10/5 23:30						2名
名古屋国道事務所	10/5 21:45						2名
三重河川国道事務所（河川）		10/5 20:00					42名
三重河川国道事務所（道路）	10/5 20:00						18名
木曽川下流河川事務所	10/5 22:00						14名
紀勢国道事務所	10/5 22:00	10/6 3:30					28名
北勢国道事務所	10/5 20:00	10/6 6:00					7名
天竜川上流河川事務所	10/6 2:00						12名
三峰川総合開発工事事務所							
飯田国道事務所（火山災害）		9/27 14:45					7名
（風水害）		10/5 14:00					
天竜川ダム統合管理事務所	10/6 2:00						5名
丸山ダム管理所		10/6 6:00					2名
長島ダム管理所	10/5 15:30						5名
矢作ダム管理所	10/5 22:30						1名
蓮ダム管理所	10/5 8:30	10/6 0:15					5名
中部技術事務所（火山災害）		9/27 17:00				9/28 18:50	
“		9/29 12:00					4名
（風水害）		10/5 21:00					
静岡営繕事務所							
清水港湾	10/5 17:30	10/5 21:30					2名
名古屋港湾		10/5 19:00					2名
三河港湾	10/5 17:00	10/5 19:00					3名
四日市港湾	10/5 8:30	10/5 18:45					3名
名古屋港湾空港技術調査	10/5 17:00	10/5 22:00					1名

※黒字：火山災害による体制、赤字：風水害による体制

体制人員合計 519名